グローバル通信

2016/01/27

特集「短期留学プログラム」

NO.27

３学期はカナダの学校で学んでみませんか！！

ここ数年、本校でも在学中に海外留学をする生徒が増えています。現在、高校１年生だけでも１０名ほど留学しています。社会的な風潮として留学を盛んにしようということもありますが、本校独自の留学制度（生徒手帳参照）を制定したため、留学しやすくなったのもその要因の一つだと思います。留学中の単位を認め、帰国後は次の学年（本来の学年）に復帰することができます。(但し、条件あり)

海外留学では、単なる観光旅行とは違って、とても多くのことを学んでくると思います。しかし、国公立大学を受験しようという場合、１年間のブランクはやはり心配です。そのため、二の足を踏む生徒も多いのではないでしょうか。

本校の留学制度には短期留学というものもあります。以下に留学規定の一部を抜粋します。

Ｂ　短期留学

（１）留学希望生徒の成績
特別な事情がない限り、留学出発直近時の成績に欠点科目がないこと。

（２）留学の学年
全学年とする。

（３）留学の期間
学校長が認めた留学準備期間を除き、留学期間は９ヶ月以内とする。

（４）単位認定
学期成績の不足は、学習指導部の「成績算出」に従う。なお、この期間中は、欠席とはせず、留学先での出欠を適用する。。

（５）留学事情に変更が生じた場合、生徒・保護者は出発時の学年主任・担任と連絡を取り合い、速やかに学校長に報告する。

この規定に従って、本校独自の短期留学ができないか研究してきました。そして、平成２８年度より下記のような留学プログラムを実施することになりました。

対象学年	**高校１、２年生**
留学期間	**第３学期（１月初旬～３月中旬）**
留学先	**カナダ、オンタリオ州(トロント近郊)の公立校** **教員の引率はなし** **留学に関する事務処理は、本校契約業者に委託**
資　　格	**１、２学期の成績で欠点科目がないこと** **留学決定後に欠点科目が出た場合は、失格**
募集人数	**３名(次年度より若干増やす予定)**
費　　用	**総額で１２０万円前後** **ただし、私学財団の補助金を申請** **補助金が適用されると、７０万～８０万円となります**
その他	**１学期中にメンバーを決定。応募者がない場合は中止。応募者が多い場合は、校内選考をする。**

なお、このプログラムについての説明会は、２月２０日(土)及び４月に開きます。

高大連携プログラム実施に向けて

現在、「スーパーグローバル大学」を中心に高校教育と大学教育とを連携させようという動きが盛んになっています。高等教育の国際競争力の強化を目的としています。「スーパーグローバル大学」とは、世界レベルの教育研究を行うトップ大学のことで、認定校は「トップ型＝北海道大、東北大、筑波大、東京大、**東京医科歯科大**、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、広島大、九州大、慶応義塾大、早稲田大　　グローバル化けん引型＝千葉大、東京外国語大、東京芸術大、長岡技術科学大、金沢大、豊橋技術科学大、京都工芸繊維大、奈良先端科学技術大学院大、岡山大、熊本大、国際教養大、会津大、国際基督教大、芝浦工業大、上智大、東洋大、法政大、明治大、立教大、創価大、国際大、立命館大、関西学院大、立命館アジア太平洋大」となっています。

本校は、トップ型に属する東京医科歯科大学と連携し、「Global Communication Workshop」を実施すべくこのほど調整に入りました。その内容は、「国際保健問題の英語による模擬交渉」というものです。昨年は「北部ナイジェリアのポリオワクチン接種は再開すべきか？」というテーマのもとで開催されました。医科歯科大学の学生、留学生、高校生が役割分担(例えば WHO の職員の立場になる)し、テーマに従って英語で討議するというものです。

来年度のテーマは未定ですが、６月初旬に開催される Workshop に本校の生徒が参加できるように協議しています。４月上旬には参加生徒の募集要項を発表します。ご期待下さい。

シンポジウム「私の留学体験」

「海外留学・海外大学進学講演会」を毎年開催していますが、今年は、標記のように海城の先生の高校時代の留学をテーマとし、その体験談を語ってもらうことにしました。

来年度から「短期留学」プログラムの実施を予定していますが、このシンポジウムを通して、留学というものをより身近に感じて欲しいと思います。なお、参加に関しましては、学年、生徒、保護者は問いませんので、是非ご家族でもご参加下さい。

記

開催日時　　２月２０日（土）　１３時１５分より１４時４５分
場　　所　　本校講堂(上履きをお持ち下さい)
テーマ　　「私の留学体験」
　　出席者　　清水　　萌先生　　亀田　真紀先生
　　進　行　　安樂　　寛先生
　　「カナダ短期留学」について
締め切り　　**２月１７日(水)までに**下記参加申込書を、必要事項をご記入の上、各担任もしくはグローバル教育部にご提出下さい。

・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリセン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「シンポジウム『私の留学体験』に参加します」

＿＿年＿＿組＿＿＿番　生徒氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者数合計＿＿＿＿＿人(※ご家族も含めた参加人数)

※質問事項をお書き下さい